

## 平成24年3月期（平成23年度）第3四半期業績のお知らせ

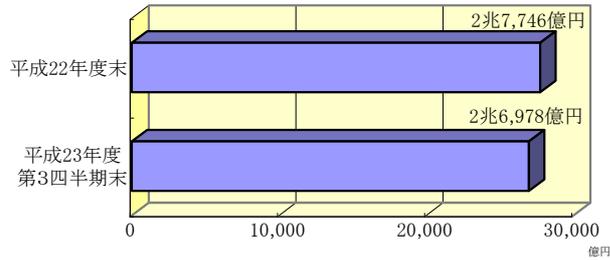
東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社（社長 八木 孝）の平成24年3月期第3四半期（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の業績をお知らせいたします。

### 1. 契約の状況（主要業績）

保有契約（個人保険・個人年金保険合計）については、件数は505千件（前年度末比98.6%）、契約高は2兆6,978億円（同97.2%）となりました【図1】。

新契約（個人保険・個人年金保険合計）については、件数は1.7千件（前年同期比8.4%）、契約高は89億円（同8.8%）と、前年同期比で減少しました【図2】。

【図1】 保有契約高の推移

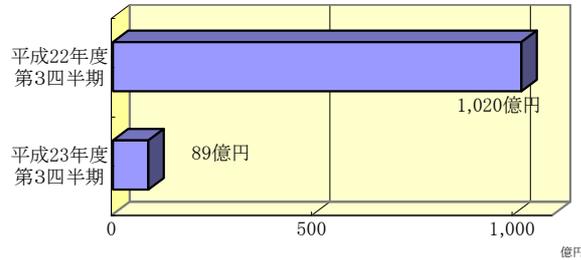


(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資として算出した金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

### 2. 総資産の状況

総資産は、2兆618億円（前年度末2兆2,630億円）となり、前年度末比91.1%と減少しました【図3】。

【図2】 新契約高の推移

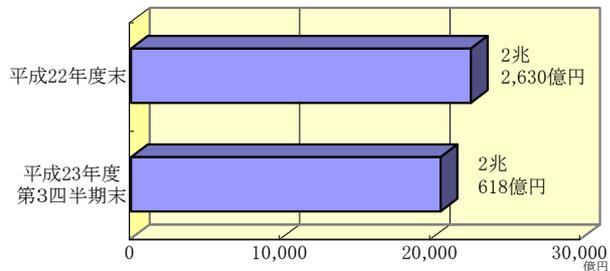


(注) 個人年金保険の金額は新契約時における基本保険金額です。

### 3. 健全性の指標

保険金等の支払能力の充実の状況を示すソルベンシー・マージン比率は860.3%と、十分な水準を確保しています。

【図3】 総資産の推移



< 当社の格付（平成24年2月14日現在） >

(株)格付投資情報センター (R&I)

保険金支払能力格付 AA+

## <目次>

1. 主要業績	……	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……	2頁
3. 四半期貸借対照表	……	4頁
4. 四半期損益計算書	……	5頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……	7頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……	8頁
7. 特別勘定の状況	……	10頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……	10頁

## 1. 主要業績

### (1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
			前年度末比	前年度末比		
個 人 保 険	36	2,845	35	97.3	2,759	97.0
個 人 年 金 保 険	475	24,900	469	98.7	24,219	97.3
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資として算出した金額と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間				平成23年度 第3四半期累計期間						
	件 数	金 額			件 数		金 額				
		新契約	転換による 純増加		前年 同期比	前年 同期比	新契約	転換による 純増加			
個 人 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
個 人 年 金 保 険	21	1,020	1,020	-	1	8.4	89	8.8	89	-	-
団 体 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
団 体 年 金 保 険	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 当社においては、転換制度を設けていません。  
2. 個人年金保険の金額は新契約時における基本保険金額です。

### (2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末	
		前年度末比	前年度末比
個 人 保 険	3,892	3,745	96.2
個 人 年 金 保 険	260,865	257,128	98.6
合 計	264,757	260,873	98.5
うち医療保障・生前給付保障等	52	50	95.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
個 人 保 険	-	-	-
個 人 年 金 保 険	10,207	1,789	17.5
合 計	10,207	1,789	17.5
うち医療保障・生前給付保障等	-	-	-

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。  
2. 医療保障・生前給付保障等とは、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する保障です。

## 2. 資産運用の実績（一般勘定）

### （1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現 預 金 ・ コ ー ル ロ ー ン	20,716	28.0	12,819	19.9
買 現 先 勘 定	-	-	-	-
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	-	-	-	-
買 入 金 銭 債 権	-	-	-	-
商 品 有 価 証 券	-	-	-	-
金 銭 の 信 託	-	-	-	-
有 価 証 券	40,511	54.7	37,553	58.4
公 社 債	40,511	54.7	37,553	58.4
株 式	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-
そ の 他 の 証 券	-	-	-	-
貸 付 金	2,697	3.6	2,831	4.4
不 動 産	123	0.2	102	0.2
繰 延 税 金 資 産	-	-	-	-
そ の 他	9,988	13.5	11,038	17.2
貸 倒 引 当 金	△0	△0.0	△0	△0.0
合 計	74,037	100.0	64,346	100.0
う ち 外 貨 建 資 産	-	-	-	-

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの）

(単位：百万円)

区 分	平成22年度末					平成23年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益		帳簿価額	時 価	差損益			
			差益	差損			差益	差損		
満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
責任準備金対応債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	40,148	40,511	363	365	2	37,026	37,553	526	527	0
公 社 債	40,148	40,511	363	365	2	37,026	37,553	526	527	0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	40,148	40,511	363	365	2	37,026	37,553	526	527	0
公 社 債	40,148	40,511	363	365	2	37,026	37,553	526	527	0
株 式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 社 債	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
株 式 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の証券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有していません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

### 3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別	平成22年度末 要約貸借対照表 (平成23年3月31日現在)		平成23年度 第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日現在)	
		金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )					
現 金 及 び 預 貯 金		37,984	1.7	33,400	1.6
コ ー ル ロ ー ン		11,900	0.5	8,600	0.4
有 価 証 券		2,190,848	96.8	2,001,027	97.1
国 債		61,344		55,713	
外 国 証 券		11,979		11,740	
そ の 他 の 証 券		2,117,524		1,933,573	
貸 付 金		2,697	0.1	2,831	0.1
保 険 約 款 貸 付		2,697		2,831	
有 形 固 定 資 産		216	0.0	201	0.0
無 形 固 定 資 産		2	0.0	2	0.0
代 理 店 貸		0	0.0	1	0.0
再 保 険 貸		285	0.0	338	0.0
そ の 他 資 産		19,084	0.8	15,412	0.7
貸 倒 引 当 金		△0	△0.0	△0	△0.0
資 産 の 部 合 計		2,263,019	100.0	2,061,816	100.0
( 負 債 の 部 )					
保 険 契 約 準 備 金		2,220,682	98.1	2,030,082	98.5
支 払 備 金		2,623		2,684	
責 任 準 備 金		2,218,058		2,027,398	
代 理 店 借		132	0.0	81	0.0
再 保 険 借		2,911	0.1	3,610	0.2
そ の 他 負 債		16,993	0.8	1,899	0.1
未 払 法 人 税 等		8		6	
そ の 他 の 負 債		16,984		1,893	
退 職 給 付 引 当 金		126	0.0	149	0.0
特 別 法 上 の 準 備 金		42	0.0	47	0.0
価 格 変 動 準 備 金		42		47	
繰 延 税 金 負 債		131	0.0	162	0.0
負 債 の 部 合 計		2,241,019	99.0	2,036,034	98.7
( 純 資 産 の 部 )					
資 本 金		48,000	2.1	48,000	2.3
資 本 剰 余 金		33,000	1.5	33,000	1.6
資 本 準 備 金		33,000		33,000	
利 益 剰 余 金		△59,231	△2.6	△55,582	△2.7
そ の 他 利 益 剰 余 金		△59,231		△55,582	
繰 越 利 益 剰 余 金		△59,231		△55,582	
株 主 資 本 合 計		21,768	1.0	25,417	1.2
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		232	0.0	364	0.0
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		232	0.0	364	0.0
純 資 産 の 部 合 計		22,000	1.0	25,782	1.3
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		2,263,019	100.0	2,061,816	100.0

#### 4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成22年度	平成23年度
		第3四半期累計期間 (平成22年 4月 1日から 平成22年12月31日まで)	第3四半期累計期間 (平成23年 4月 1日から 平成23年12月31日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		180,037	208,411
保 険 料 等 収 入		108,559	15,198
保 険 料		106,486	12,995
再 保 険 収 入		2,073	2,203
資 産 運 用 収 益		1,341	1,792
(うち利息及び配当金等収入)		( 231)	( 223)
(うち有価証券売却益)		( 38)	( 45)
(うち金融派生商品収益)		( 1,070)	( 1,522)
そ の 他 経 常 収 益		70,136	191,420
(うち支払備金戻入額)		( 143)	( -)
(うち責任準備金戻入額)		( 68,423)	( 190,660)
経 常 費 用		183,241	204,747
保 険 金 等 支 払 金		102,408	85,496
保 険 金		14,664	15,446
年 金		647	1,817
給 付 金		5	5
解 約 返 戻 金		44,765	32,832
そ の 他 返 戻 金		8,408	103
再 保 険 料		33,916	35,290
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		-	61
支 払 備 金 繰 入 額		-	61
資 産 運 用 費 用		71,378	113,684
(うち支払利息)		( 72)	( 61)
(うち特別勘定資産運用損)		( 71,306)	( 113,623)
事 業 費		8,658	5,192
そ の 他 経 常 費 用		796	312
経 常 利 益		△3,204	3,664
特 別 利 益		1	-
固 定 資 産 等 処 分 益		1	-
そ の 他 特 別 利 益		0	-
特 別 損 失		85	8
固 定 資 産 等 処 分 損		26	3
特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額		6	5
価 格 変 動 準 備 金		6	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		52	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益		△3,287	3,655
法 人 税 及 び 住 民 税		6	6
法 人 税 等 合 計		6	6
四 半 期 純 利 益		△3,293	3,649

## 注記事項

(四半期貸借対照表及び株主資本等変動関係)

平成23年度第3四半期会計期間末

1. 当第3四半期累計期間より、保険業法施行規則の改正に伴い、従来、特別利益に表示していた貸倒引当金戻入額を、資産運用収益に含めて表示しております。
2. 「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)の公布に伴い、繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率を変更しております。この変更により、当第3四半期会計期間末における繰延税金負債は、28百万円減少しております。
3. 有形固定資産の減価償却累計額は483百万円であります。
4. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成23年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は3,801円19銭であります。
2. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。

## 5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	平成22年度 第3四半期累計期間	平成23年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	△5,073	△1,646
キャピタル収益	1,109	1,568
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	38	45
金融派生商品収益	1,070	1,522
為替差益	-	-
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	0	-
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	-	-
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	-	-
為替差損	0	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	1,109	1,568
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	△3,963	△77
臨時収益	759	3,741
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	759	3,741
個別貸倒引当金戻入額	-	0
その他臨時収益	-	-
臨時費用	-	-
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	-	-
個別貸倒引当金繰入額	-	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	759	3,741
経常利益 A+B+C	△3,204	3,664

## 6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	79,547	64,237
資本金等	21,768	25,417
価格変動準備金	42	47
危険準備金	19,791	16,050
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	327	473
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	29,617	22,248
負債性資本調達手段等	8,000	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	13,701	14,932
保険リスク相当額 $R_1$	129	126
第三分野保険の保険リスク相当額 $R_8$	45	45
予定利率リスク相当額 $R_2$	2	2
資産運用リスク相当額 $R_3$	6,056	7,955
経営管理リスク相当額 $R_4$	404	439
最低保証リスク相当額 $R_7$	7,237	6,533
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,161.1%	860.3%

(注) 1. 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条、第161条、第162条および第190条、平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

### 【参考】実質純資産額

(単位：百万円)

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末
実質純資産額	71,583	64,290

(注) 上記は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づいて算出しています。

## (参考) 新基準によるソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成22年度末	平成23年度 第3四半期会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	79,547	64,237
資本金等	21,768	25,417
価格変動準備金	42	47
危険準備金	19,791	16,050
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券の評価差額×90% (マイナスの場合100%)	327	473
土地の含み損益×85% (マイナスの場合100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	29,617	22,248
負債性資本調達手段等	8,000	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
リスクの合計額	14,104	14,711
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	129	126
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	45	45
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	3	3
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	6,583	8,444
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	415	433
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	7,100	5,829
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,127.9%	873.2%

(注) 1. 平成22年内閣府令第23号、平成22年金融庁告示第48号により、ソルベンシー・マージン総額およびリスクの合計額の算出基準について一部変更（マージン算入の厳格化、リスク計測の厳格化・精緻化等）がなされております。当該変更は平成23年度末から適用されます。上記は、仮に当該変更を平成22年度末および平成23年度第3四半期会計期間末に適用したと仮定した場合の数値です。

2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いています。

## 7. 特別勘定の状況

### (1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険		37,005		33,943
個人変額年金保険		2,155,254		1,966,474
団体年金保険		-		-
特別勘定計		2,192,259		2,000,418

### (2) 保有契約高

#### ・個人変額保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
変額保険（有期型）	2	17,444	2	16,086
変額保険（終身型）	33	261,600	33	254,849
合 計	36	279,044	35	270,935

#### ・個人変額年金保険

(単位：千件、百万円)

区 分	平成22年度末		平成23年度 第3四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	475	2,483,312	468	2,414,979
合 計	475	2,483,312	468	2,414,979

## 8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。